

団体名	特定非営利活動法人 山形県自動車公益センター		
事業名	令和元年度 環境意識啓発事業 (エコフォトコンテスト)		
助成事業区分	団体支援助成事業		
団体の所在市町村	山形市	事業費	981,030円
		うち助成金額	950,000円



○ 事業目的

一世帯当たりの車保有台数が全国トップレベルの山形県民にとって自動車は欠かせないものになっています。同時に山形には、豊かな自然があり日々の生活での心がけによってこの自然を守る重要性を認識してもらうことを本事業の目的としております。

○ 実施内容

令和元年10月26日(土)～27日(日)令和元年やまがた環境展において「心に残したい山形の風景」「新エネルギーのある暮らし・省エネリサイクル」等、5部門のテーマで県民から募集した作品を展示しました。これにより山形の美しい自然を日々の生活の中に印象付け、この自然を守ることの重要性を啓発するとともに、省エネ・リサイクルの必要性を認識してもらいました。

○ 事業の成果

応募作品については、各テーマに沿って合計144点の応募がありました。

令和元年10月17日に各賞の選考が行われ、山形県写真連盟会長、山形新聞社、山新広告社、山形トヨペット(株)役員を始め、主催者・当法人顧問らが出席しました。

令和元年10月27日には、「令和元年やまがた環境展会場内」メインステージで表彰式が行われ主催者、共催者(山形トヨペット(株))の他、山形県環境エネルギー一部次長、山形新聞社広告局企画開発部長等よりご出席いただき、入賞者へ授与させていただき作品の紹介も同時に行いました。

**エコフォト
コンテスト**

○ 今後の展望

令和元年11月8日～19日の間、霞城セントラル・やまがた観光情報センターにて、その後は、庄内(鶴岡市)のリサイクル施設で巡回展示を行い、広く県民に啓蒙活動を行いました。

自然環境保護、省エネ・リサイクル推進は今後も避けて通れない課題であることから、それぞれの視点で気づく(感じる)エコを広く周知できるよう、これからも事業を継続していきたいと考えております。

